

「ウッドショック」緊急セミナー

無料

現在、外材の輸入量減少や価格の高騰、その代替として国産材の需要増、価格上昇が続いています。その影響で木造建築のコスト増や着工の遅れが叫ばれ木材業界内外を巻き込む「ウッドショック」といわれる只中にあります。この混迷と混乱を読み解き、林業・木材産業の方向性を見出す一助となるよう緊急セミナーを開催します。

日時： 令和3年8月24日（火）午後1時半から4時まで
会場： ホテル白萩 3階 萩
仙台市青葉区錦町二丁目2-19 TEL022-265-3411

内容： 講演

（仮）「第3次ウッドショックはなぜ起きたのか」

講師 NPO 法人 ^{いきいき} 活木活木森ネットワーク理事長

（元鹿児島大学教授）農学博士 遠藤 ^{くさお} 日雄 氏

対象者： 本組合員、森林・林業・木材業・建築業等関係者
定員： 先着60名
受講料： 無料
主催： 宮城県木材協同組合 お問い合わせTEL022-233-2883 佐藤
受講申込： 8月16日（月）までに本用紙を使ってFAXでお申込み下さい。
その他： コロナ対策として、検温・手指消毒・マスク着用にご協力願います。

<遠藤 日雄 氏 プロフィール>

1949年生まれ。九州大学大学院農学研究科博士課程修了。農林水産省森林総合研究所東北支所経営研究室長、同研究所経営組織研究室長、林業経営／政策研究領域チーム長を経て平成12年4月鹿児島大学農学部教授就任。平成27年3月に退官、現在NPO法人活木活木森ネットワーク理事長。その間、国土審議会専門委員など多くの森林林業関係委員を歴任。専門は森林政策学。スギを中心とした林業生産、木材流通加工の動向についての第一人者。主な著書に「スギ大径材利用の課題と新たな技術開発」（共著）、「スギの行くべき道」、「スギの新戦略Ⅰ」「同Ⅱ」、「複合林産型で創る国産材ビジネスの新潮流—川上・川下の新たな連携システムとは」 「アフターコロナの森林・林業・木材産業のあり方を探る」など多数。

セミナー申込書

FAX 番号022-275-4936

会社・団体名 _____ TEL番号 _____

所属・職 _____ 氏名 _____

所属・職 _____ 氏名 _____

所属・職 _____ 氏名 _____